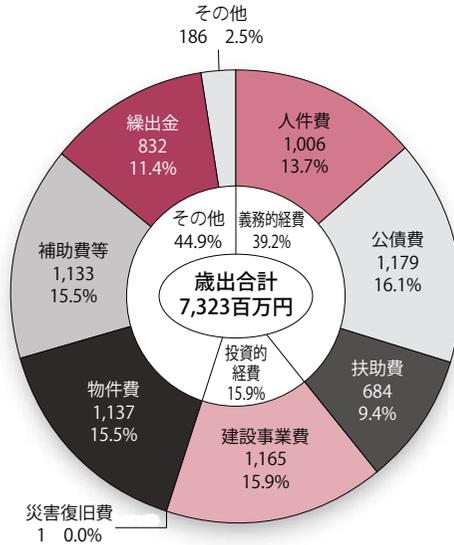


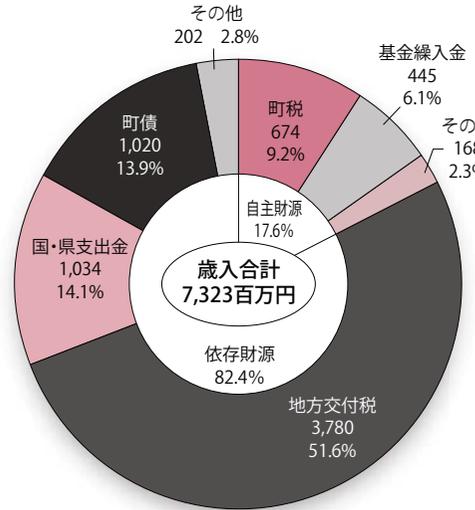
平成29年度当初予算の概要をお知らせします

一般会計当初予算73億2,300万円

◆一般会計の概要～性質別歳出～◆



◆一般会計の概要～歳入～◆



用語解説

- 人件費** 議員の報酬、職員給料などの経費
- 公債費** 町が借入れた借金の返済のための経費
- 扶助費** 高齢者、児童、障害者などを援助するための経費
- 建設事業費** 農道、町道、学校などの公共施設を建設するための経費
- 災害復旧費** 異常気象などにより被害を受けた公共施設などを修復するための経費
- 物件費** 施設維持管理のための電気料、委託料や一般事務のためのコピー代などの経費
- 補助費等** 一部事務組合への負担金や各種団体への補助金などの経費
- 繰出金** 国民健康保険の医療給付、介護保険のサービス給付、上下水道の維持管理などのために一般会計が負担する経費
- 義務的経費** 町の負担が義務付けられている経費で、人件費、公債費、扶助費がこれにあたります
- 投資的経費** 道路や学校などの公共施設の整備など、社会資本として将来に残るものの整備経費

用語解説

- 町税** 町が徴収している町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など
- 基金繰入金** 町が特定の事業を行う場合や歳入不足に対応するための財源として基金(貯金)を取り崩すもの
- 地方交付税** 国の税金(所得税、法人税など)の一部が町に配分されるもの
- 国県支出金** 町が特定の事業を行うために、国や県から交付されるもの
- 町債** 町が事業を行うための資金として長期で借入れる借金のこと
- 自主財源** 町税や基金繰入金などの町が独自に調達できる財源のこと
- 依存財源** 地方交付税や国・県支出金などの国・県により割り当てられたりする財源のこと
- 一般会計** 教育や福祉、土木や消防など町の基本的な仕事をするための会計で、皆さんから納付していただく町税、国からの地方交付税や補助金などが主な財源です。
- 特別会計** 一般会計と区別して特定の事業を行うための予算で、保険料や使用料などの特定の収入でまかなわれ、「国民健康保険事業」や「下水道事業」などがあります。

◆特別会計予算◆

会計	(単位:千円、%)			
	平成29年度	平成28年度	伸率	
国民健康保険事業特別会計(事業勘定)	1,822,300	1,818,100	0.2	
国民健康保険事業特別会計(直診勘定)	923,700	161,000	473.7	
後期高齢者医療特別会計	112,200	110,300	1.7	
介護保険特別会計	1,507,200	1,415,200	6.5	
訪問看護ステーション特別会計	10,500	10,300	1.9	
下水道事業特別会計	374,900	340,000	10.3	
財産区特別会計	600	600	0.0	
水道事業会計	収益的収入	459,908	485,472	▲5.3
	収益的支出	459,592	484,805	▲5.2
	資本的収入	16,500	0	皆減
	資本的支出	194,077	158,811	22.2

◆基金(貯金)と町債(借金)◆

基金(貯金)	(単位:千円)		
	平成29年度 残高(見込)	平成28年度 残高(見込)	平成27年度 残高
財政調整基金	2,052,653	2,262,426	2,121,895
減債基金	390,711	390,671	390,573
合併振興基金	636,430	742,647	820,211
その他特定目的基金	74,878	193,767	110,335
計	3,154,672	3,589,511	3,443,014

町債(借金)	(単位:千円)		
	平成29年度 残高(見込)	平成28年度 残高(見込)	平成27年度 残高
一般会計	9,231,986	9,306,907	9,735,581
国民健康保険事業特別会計(直診勘定)	671,164	7,406	9,437
下水道事業特別会計	1,532,025	1,459,316	1,408,293
水道事業会計	2,808,569	2,954,863	3,113,674
計	14,243,744	13,728,492	14,266,985

平成29年度の当初予算が3月町議会定例会で成立しましたので、その概要と特徴をご紹介します。
一般会計の歳入歳出予算は73億2,300万円となりました。歳入においては、合併算定替えの段階的縮減や国の地方財政計画などにより、地方交付税の減額が見込まれる一方、歳出においては、公共施設の整備や改修に伴う普通建設事業費の増加などにより、予算総額は前年度と比較して5.1%の増加となり、歳入の減少と歳出の増加に伴う財源不足に対応するため、財政調整基金をはじめとして約4億4,500万円を町の基金(貯金)から取崩すこととなりました。

限られた財源を有効に活用していくなかで、今年度は、県内で最も高いとされていた水道料金(超過料金)を、下水道料金とあわせて値下げします。また、町民の皆さんの暮らしの安全・安心を確保するため、新診療所(広戸地区)の建設や総合防災センター(北金ヶ沢地区)の建設に着手します。
今後も「深浦町第二次総合計画」「深浦町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を基本としながら、魅力あふれる深浦町を創生するため、行財政改革を推進しながら、一体的に取り組んでまいります。

●歳入●

町が独自に調達できる自主財源が歳入全体の17.6%しかなく、地方交付税をはじめ国や県の施策の動向に大きく左右される依存財源が大部分を占める歳入構造となっています。

●歳出●

義務的経費が全体の39.2%となっており、なかでも公債費が16.1%を占め、借金の返済に係る負担が重いことがわかります。また、公共施設の整備や改修などの普通建設事業費も15.9%と大きな割合を占める歳出構造となっています。

●基金と町債●

平成29年度末残高見込みにおいて、基金(貯金)は約31億5,500万円ですが、町債(借金)の残高は一般会計で約92億3,200万円と基金の約3倍となっています。

平成29年度予算の 主な事業を紹介します

～保健・医療・福祉～

◆総合保健福祉センター整備事業◆

～担当：関診療所～

予算額：747,096千円



完成予想図

広戸地区、深浦消防署の隣接地に、保健・医療・福祉対策として、今年度は国民健康保険深浦診療所を整備します。来年度は地域包括ケアセンターを整備する予定です。

◆子ども医療給付事業◆

～担当：ケアセンター～

予算額：14,062千円



中学生までの子どもに係る医療費の自己負担分を全額助成します。

～農林水産業～

◆西海岸広域農道整備事業◆

～担当：建設課～

予算額：80,400千円（県へ10.05%の負担）



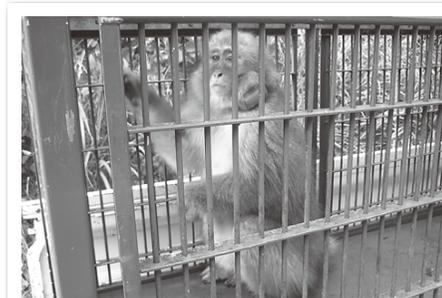
トンネル掘削地

農産物の効率的な流通経路の確保や一次産業の振興を図ることを目的に、集落から農作物集出荷施設への広域農道を整備します。

◆有害鳥獣駆除対策事業◆

～担当：農林水産課～

予算額：15,225千円



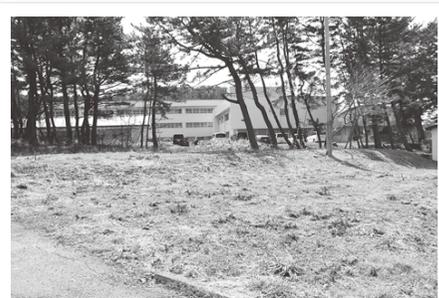
サルなどの有害鳥獣による、人や農作物への被害を防止するための対策を強化します。

～移住・定住～

◆定住促進住宅整備事業◆

～担当：建設課～

予算額：75,440千円



建設予定地（深浦中学校前）

町民及び移住者向けの住環境整備と定住促進のため、町内に集合住宅2棟（全4戸）を建設します。

～防災～

◆北金ヶ沢総合防災センター整備事業◆

～担当：総務課～

予算額：366,364千円



完成予想図

居住区域の大部分が浸水区域となる北金ヶ沢地区の高台に、防災拠点と避難施設を併設した総合防災センターを建設します。

～地域活性化～

◆住宅リフォーム推進事業◆

～担当：建設課～

予算額：15,000千円



住宅投資による町内経済の活性化、町民の居住環境の質の向上のため、費用50万円以上のリフォーム工事に対してその15%を最大30万円まで補助します。

～生活環境～

◆水道料金・下水道料金の値下げ◆

～担当：水道課～



県内で最も高いとされていた水道料金について超過料金を1㎡あたり80円（24%）値下げします。あわせて下水道料金も値下げとなります。